



会社案内



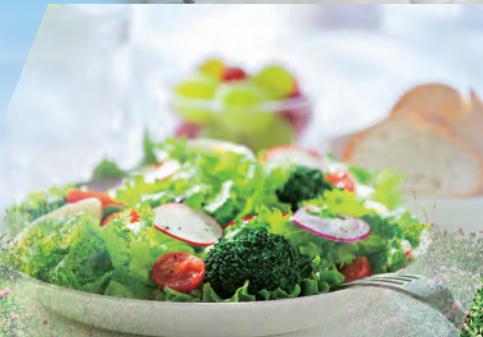
**第一開明**  
大陽日酸グループ



# 見えないもので、 見守る仕事。

## 70年のその先も。

工業や食品、医療、研究まで、あらゆる分野で使われているガス。  
その姿は目に見えなくても、日々の暮らしを見守り、支えています。  
第一開明は、1951年の創立以来、  
工業用・医療用の各種高圧ガスと関連機器の供給・販売を通じ、  
地域産業の発展と、いのちの現場に深く携わってきました。  
これからも、70年にわたり培った経験と技術を糧に、  
お客様のニーズを満たす最善のソリューションをお届けいたします。



### Contents

ガスは社会の必需品	04
産業ガス関連事業	06
医療ガス関連事業	08
SDG sの取り組み	10
トータルTNSC	12

### 企業理念

10年後もそして未来も、「お客様に支持される会社」であり続ける。

### ビジョン

ガス&関連ビジネスにおける『小売の達人』になる

### 経営理念

- ・私たちは、患者様のために医療品の酸素を供給し続け、地域医療の砦となります。
- ・私たちは、ガス関連事業を深め、広げ、お客様の事業の成功や地域未来の黒子となります。
- ・私たちは、みんなでいい社風をつくり、パートナーの幸せを実現します。

### C O M P A N Y P R O F I L E

昭和26(1951)年	日本重化學工業株式会社(旧東北電氣製鉄株式会社)の関係会社として盛岡市に、本社・営業所を設立し、工業用高圧ガス類並びに溶材、機器等販売。
昭和29(1954)年	盛岡営業所開設。
昭和36(1961)年	横手営業所開設。
昭和42(1967)年	北上営業所開設。
昭和47(1972)年	仙台営業所開設。
昭和48(1973)年	関連会社 盛岡酸素株式会社を設立し、盛岡工業団地向け工業用高圧ガス製造及び各種機器の販売開始。
昭和51(1976)年	盛岡流通センター内に新社屋完成。本社及び盛岡営業所を同所移転。
昭和54(1979)年	八戸営業所開設。
平成5(1993)年	北上総合ガスセンター及び北上営業所新社屋を、北上南部工業団地に新設・移転。
平成9(1997)年	盛岡酸素株式会社を吸収合併。
平成11(1999)年	日本重化學工業株式会社からの株式譲渡により、日本酸素株式会社(現 大陽日酸株式会社)が資本参加。
平成12(2000)年	日重アセチレン株式会社を吸収合併。
平成13(2001)年	秋田燃料株式会社を吸収合併。
平成24(2012)年	東北溶材株式会社を買収し子会社化。
平成28(2016)年	東北溶材株式会社を吸収合併。
平成31(2019)年	山形営業所開設。 白石営業所開設。

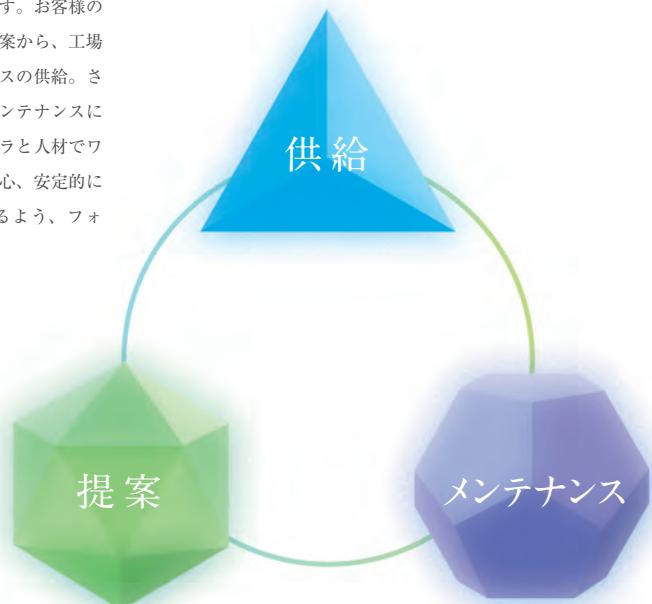
### 会社概要

商号 第一開明株式会社  
本社 岩手県盛岡市流通センター北1-10-5  
創立 昭和26(1951)年9月15日  
資本金 30,000千円  
株主 大陽日酸(株) 100%



# ものづくりの現場を トータルでサポート

私たちの強みは、創業70年で培った実績と高い技術力、グループ会社との連携による幅広い対応力、そして、自社工場（北上総合ガスセンター）があるからこそのお安定供給です。お客様のニーズに応える最適な提案から、工場直送による純度の高いガスの供給。さらに供給設備の工事やメンテナンスに至るまで、自社のインフラと人材でワンストップ対応。安全安心、安定的にガスをお使いいただけるよう、フォローワー体制も万全です。



## 主な供給先

東北各地を中心に  
幅広い分野で供給しています。

### インタビュー

長年にわたり培われた  
「信頼のバトン」が力に

盛岡営業所所長

第一開明は、工業用高圧ガス類および溶材、関連機器などを販売する会社として、1951年に盛岡市で創業しました。そのため私たち盛岡営業所が担当している盛岡エリアは、古くからお付き合いのあるお客様の比率が高いのが特徴です。ガスの供給はもちろん、設備の工事やメンテナンス、お客様の新入社員向け研修など、ガスに関連することは全てお任せいただいている事業所も数多くあります。

長年にわたりこうした良好なパートナーシップを築くことができているのは、当社の代々の担当者が、常にお客様にとっての最善を考え、実現し、信頼を積み重ねてきたからこそ。私たちは受け継がれた「信頼のバトン」を途切れさせることができないよう、お客様の事業活動に欠

岩手をはじめとする東北各地を中心に、建築鉄骨などの構造物をつくるファブリケーターや自動車製造、半導体といったものづくり産業から、食品、農業、教育・研究機関に至るまで、幅広い分野のお客様がいらっしゃいます。取り扱うガスの種類が多いところも強みで、用途や使用量に合わせた形態で供給しています。



かせないガスを安全かつ「あたりまえ」に使えるようサポートしています。

自社工場を基点とする安定供給、設備工事からメンテナンスまで対応できる技術力、そしてグループ会社との連携による提案力。これらの強みを活かしながら、多様化するニーズに柔軟かつ迅速に応えるスキルを磨き、これからもお客様の「お困りごと解決」を一番に考える、信頼できるパートナーであり続けたいと思っています。

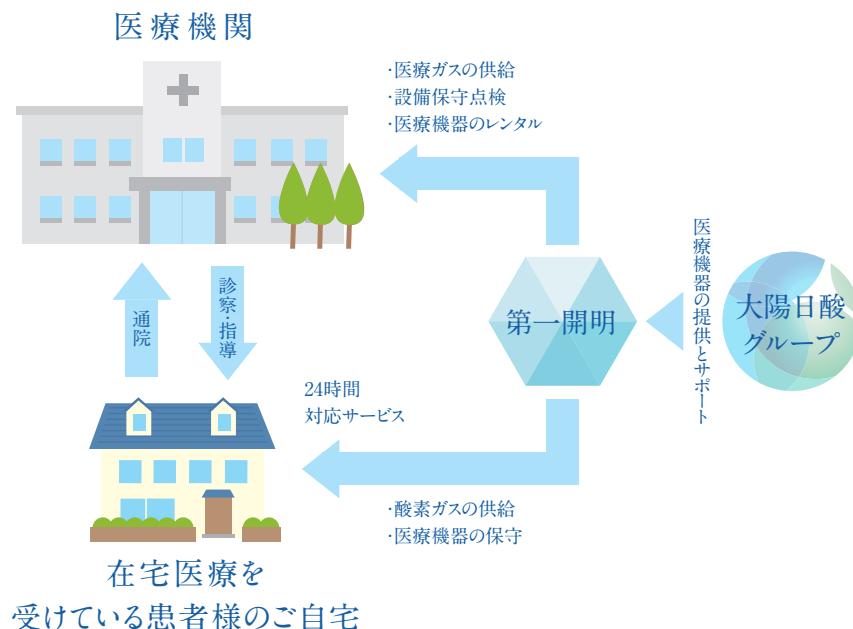
## 関連機器・資材もワンストップ

第一開明では、工場・ビル建設用鉄骨や自動車、造船等、あらゆる金属加工の現場で必要とされる溶接、切断機器、電動工具等も取り扱っています。また、グループ企業ならではのネットワークを活かし、ロボット・NC等の先端産業の機器や、工作機械、産業機械、電気機器、さらには食品、医療、化学分野などあらゆる設備機器の提案が可能。現場で必要とされる器具や消耗品などもお届けします。お気軽にご用命ください。

- 溶接棒・溶接ワイヤー
- 研削研磨・切削用品
- 溶断機器・プラズマ切断機・レーザー加工機
- 安全保護具
- 溶接機・溶接ロボット
- 作業工具
- 工作機械、鋳造機械 など
- 電動・油圧・エア工具
- 高压洗浄機・掃除機
- コンプレッサ・塗装機
- 電解研磨・ケミカル用品
- ホイスト・クランプ・荷役用品
- はしご・脚立
- LED照明・電工ドラム

# 「安心」を届けて 「生きる」を支える

医療機関や在宅医療で使用されるガスのほとんどは、薬機法（略名）で規定されている医薬品。品質はもちろんのこと、取り扱いもしっかりと定められています。命を支えるものだから、信頼がものという医療ガスの供給。私たちは総合病院から個人医院、そして在宅医療を受けている患者様のもとへ、安心安全に使っていただける製品をお届けしています。適切なメンテナンスはもちろん、万が一のトラブルにも24時間対応。トータルサポートで「生きる」を支えます。



## 医療機関

地域医療の中核を担う大学病院や総合病院、地域に根ざした中規模病院、個人医院や公的機関など、岩手県内をはじめとする東北各地の医療機関に医療用ガスを供給しています。施設の規模や機能、役割などそれぞれのニーズに合わせ、安全で適切な供給方法を提案。供給設備の設置や配管などの工事も一貫して対応します。



## 在宅医療



慢性呼吸不全や肺高血圧症の患者様が自宅で酸素吸入をおこなう「在宅酸素療法」。日常生活と療養の両立が可能で、運動能力の改善や入院回数の減少といった医学的効果が確認されている在宅医療です。第一開明では、医療機関の指導のもと、患者様のご自宅に酸素吸入装置や携帯用酸素ボンベをお届けし、24時間対応でサポートしています。



### お客様のお困りごとやニーズに応える総合力

#### 医療分野 営業担当

とある中規模病院では、酸素の供給にボンベを使用していましたが使用量が多く、頻繁に業者へ補充・交換の連絡をしており、在庫管理の手間と連絡忘れといった人為的ミスのリスクもあったため、病院では酸素供給に不安を感じていた様子でした。

そこで、ガスの使用量が多いお客様に適している供給方法である「CE方式」での酸素供給を提案し、酸素在庫量を増やすと共に定期配送するなど、病院の不安を解消し、更にはコスト削減にもご協力できました。

医療現場で使用されるガスは、命に関わるもの。高品

質な製品を安定かつ安心してご使用いただくため、トラブル等があった時の対応も敏捷さを求められます。

第一開明では「北上総合ガスセンター」と「技術部」があることにより、医療ガス、供給設備、施工、メンテナンスまで自社で一貫したサービス提供が可能です。お客様にとっての最適な環境をご提案することができます。

# 持続可能な社会の実現は お客様と社員の幸福から

私たちは「地域社会の未来のために持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する」ことを基本方針のひとつに掲げています。私たちが取り扱うガスは、幅広い分野で使われる社会の必需品。その社会を構成するお客様や社員、全てのステークホルダーの幸福を考え、実現していくことで、地域、そして地球の持続可能な未来を支えていきたいと考えています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

## 環境 Environment

### 主な取組み

- 環境への配慮
- 地球温暖化防止
- 資源・エネルギーの効率的利用



- ISO14001認証取得。  
認定:本社・5営業所(初回登録2005年1月21日、発行日2020年1月10日)
- 全社事務所等のLED照明への切替え推進。
- CO<sub>2</sub>排出量削減への取組みによる「いわて地球にやさしい事業所」認定。  
認定:北上営業所(北上総合ガスセンター含む)(登録:2013年1月31日)
- ガスの充填ロス削減への取組み。(北上総合ガスセンターで実施)
- 省エネ、クリーンエネルギー、生産性向上などの性能に優れた機器・技術・サービスの提供。



### TOPIC

#### 食品ロスを低減するガス技術

第一開明では、「環境や社会課題の解決」に配慮したサービスや製品の提案を積極的に行っています。そのひとつが、グループ会社大陽日酸が開発したガスアプリケーション技術「Bistranza®（ビストランサ）」。主に食品分野に活用されるこの技術は、凍結・ガス封入・溶存酸素除去・養殖など多岐にわたり

用いられています。例えば、ガス封入技術は、ガスをお菓子やカット野菜などのパッケージに封入することで、食品の酸化を防ぎ、賞味期限の延長が可能に。食品ロスによる廃棄物の削減や計画的な生産管理の実現でコスト削減に繋がります。



## 社会 Social

### 主な取組み

- ガスの品質管理
- 働きやすい職場づくり
- ワークライフバランスの充実
- 女性活躍推進
- 人「財」育成・スキルアップ



- ISO9001認証取得。認定:北上営業所(北上総合ガスセンター含む)(初回登録:2004年1月29日、発行日2019年1月23日)
- 勤怠管理システム、WEB会議システムの導入とリモートワーク体制構築。
- 完全週休二日制。(導入:2019年10月)
- 時間外労働60%削減。
- 「いわて働き方改革AWARD2020」個別プロジェクト賞(長時間労働削減部門)受賞。
- 「イクボス宣言」の実践。
- 育児休業取得からの復帰率100%。(男女共に取得実績あり)
- 有給休暇の時間単位取得。
- 期限切れ有給休暇の積み立て制度。(傷病時に取得できる制度)
- 女性管理職登用。
- 女性の営業部署配属。(希望者)
- 女性リーダー研修の実施。
- 「いわて女性活躍認定企業等(ステップ1)」認定。(認定:2020年11月9日)
- 新人研修、階層別研修などの実施。
- 資格取得費用負担や資格取得奨励金支給、自己啓発のための費用補助。
- メンター制度。(年齢や社歴の近い他部署先輩社員による新入社員向け相談制度)
- アサーティブ(自他を尊重する)コミュニケーションの導入。



## ガバナンス Governance

### 主な取組み

- 公正な事業慣行
- コンプライアンスの強化
- 安全・安心なガスの安定供給

- 法令、国際規範、社内規則を遵守し、公正公平かつ誠実な企業活動を行う。
- コンプライアンス研修の継続的実施。
- 必要なガスを安心して使用できる体制の構築。  
【役割】  
北上総合ガスセンター: 安定供給  
技術部: 施工、法定点検含むメンテナンス



# トータルTNSC

グループの連携で  
すべてのニーズに  
ベストソリューションを。

第一開明は、産業ガスの国内最大手・  
大陽日酸株式会社のグループ企業です。  
地域に根差し、独自に培ってきた  
技術力と、全国を網羅するグループ  
のネットワークを生かすことで、  
多様なニーズに対応。最善のソリュ  
ーションを提案できます。どうぞお氣  
軽にご相談ください。

## 大陽日酸グループ

### 大陽日酸株式会社

本 社 / 〒142-8558

東京都品川区小山1-3-26 東洋Bldg

TEL 03-5788-8000

東北支社 / 〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央2-9-16

朝日生命仙台中央ビル5F

TEL 022-706-2815

東北管内拠点：八戸営業所、秋田営業所、岩手支店、  
郡山支店、庄内営業所、  
岩手ガスセンター、北上ガスセンターほか

日酸 TANAKA(株) 東北支店 [本社:埼玉県]

〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3-1-10

[営業品目]炭酸ガスの製造・販売、その他機器販売

日本液炭(株) 東北支社 [本社:東京都]

〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3-1-10

[営業品目]炭酸ガスの製造・販売、その他機器販売

大陽日酸ガス&ケルディング(株) 東北営業所 [本社:大阪府]

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-16

朝日生命仙台中央ビル5F

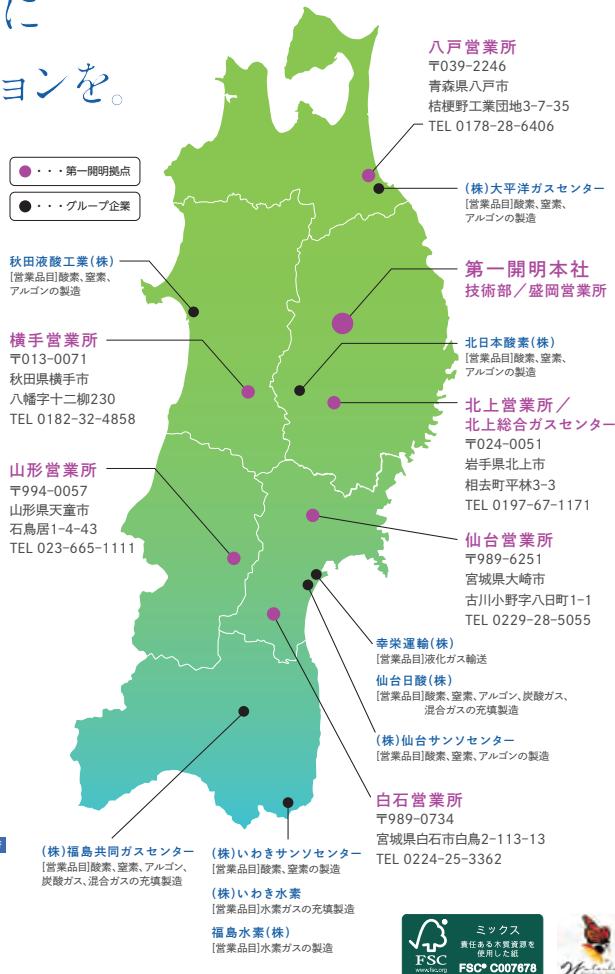
[営業品目]高圧ガス各種、溶接材料、溶接機、その他機器販売



**第一開明**  
大陽日酸グループ

第一開明株式会社

<http://www.dkaimei.jp>



〒020-8672 岩手県盛岡市流通センター北1-10-5

本 社 TEL 019-638-2121 FAX 019-637-2027

技 術 部 TEL 019-638-2123 FAX 019-637-1877

盛岡営業所 TEL 019-638-2125 FAX 019-637-1877